



医療法人社団 巨樹の会

医療法人社団 巨樹の会

# 五反田リハビリテーション病院

GOTANDA REHABILITATION HOSPITAL



# 手には技術 頭には知識 患者様には愛を



## 基本方針

### 1. 安心・安全な医療

学問的に高い水準の安心・安全な医療を提供します。そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。

### 2. 回復期リハビリテーション医療

患者様・ご家族と医療情報を共有し、回復期リハビリテーション病院として入院から在宅まで一貫した、患者様のニーズに沿った安心できるチーム医療を提案いたします。

### 3. 地域医療

地域の医療・福祉施設と密接な連携をとり、寝たきり「ゼロ」、在宅復帰を目標に誰でも安心して利用できる、回復期リハビリテーション病院を目指します。

## 回復期リハビリテーション病棟とは

脳血管疾患や骨折の手術などのため急性期で治療を受けて、病状が安定し始めた、発症から1~2ヶ月後の状態を回復期といいます。この回復期といわれる時期に集中的なリハビリテーションを行い、低下した能力を再び獲得するための治療を行う病棟を「回復期リハビリテーション病棟」と言います。

当院では回復期対象の患者様に対して、機能の回復や日常生活に必要な動作の改善を図り、寝たきり防止と社会や家庭への復帰を目的とした、各患者様ごとのリハビリテーションプログラムを組んでいます。そのプログラムに基づき、医師、看護師、看護補助者、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、ソーシャルワーカー、薬剤師、管理栄養士等が共働して、集中的なリハビリテーションを提供いたします。



## 院長あいさつ



院長 坂本 裕彦

Hirohiko Sakamoto

桜並木で有名な目黒川のほど近くに、2015年10月、回復期リハビリテーション専門病院として開院しました。

脳卒中に罹患したり、転倒や事故により大腿骨を骨折した際の直後の治療（急性期治療）後に、日常生活（歩行、作業、言語など）に不自由をきたした場合には、それらの回復を支援しご自宅への復帰を実現するのが役割です。

治療・訓練は、土曜日も祭日もなく365日間継続して行われます。週休2日の現代社会の中で、ここは別世界のような機能回復訓練病院です。もともと日常生活機能が損なわれたほどの大病の治療後の方々にとって、休日もなく連日3時間近い治療（訓練）は決してたやすいことではありません。しかし、医師、看護師、リハビリテーション専門職、その他の医療従事者、および事務部門職員、が総力を挙げて皆様の在宅復帰のお手伝いをいたします。

医師、看護師は訓練中の皆様の医学管理を行います。リハビリテーション専門職は、まずは起きる・歩くなどの「日常生活活動（ADL=Ability of Daily Life）」ができるように、次いで仕事、趣味、遊びなど「元気な日常生活を送ってもらうため」の訓練を担当します。薬剤師は服用薬の管理を、管理栄養士は治療に耐える体力作りを食事の面から手助けします。社会福祉士は自宅退院後の介護体制のお手伝いをいたします。事務職員は皆様の入院環境に常に気を配っております。これが当院のチーム医療です。

これまで入院された方々は強い自宅退院願望と連日訓練への意欲をお持ちになり、結果として90%以上の方々が在宅に退院されました。今後も誠心誠意、地域の皆様に信頼される病院にすべく、職員一丸となって努力していく所存です。

### 〈院長経歴〉

消化器外科医  
1954年生まれ 鳥取西高校出身  
1980年 3月 東京大学医学部医学科卒業  
1981-1983年 国保旭中央病院外科  
1983年 12月 東京大学第二外科  
1985年 1月 静岡県立総合病院外科  
1988-1990年 Dana-Farber Cancer Institute  
1990-1991年 社会保険中央病院外科  
1993年 12月 埼玉県立がんセンター腹部外科  
2015年 4月 埼玉県立がんセンター病院長  
2020年 4月 江東リハビリテーション病院  
2021年 10月 五反田リハビリテーション病院 院長就任

## 回復期リハビリテーションの対象患者

対象疾患	最大入院期間
①脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後の状態、又は義肢装着訓練を要する状態	150日
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷および頭部外傷を含む多部位外傷	180日
②大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折、又は2肢以上の多発骨折の発症後、又は手術後の状態	90日
③外科手術又は肺炎などの治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	90日
④大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態	60日
⑤股関節又は膝関節の置換術後の状態	90日

# 患者様中心の「チーム医療」

当院では、各病棟において9職種が患者様とご家族を支えます。  
各スペシャリストが施設内にそろうことで、「リハビリテーションだけ」「治療だけ」ではなく、  
入院検討中から在宅復帰・社会復帰を実現するまで、段階に合わせて適切なサポートを行います。  
入院中のみならず、退院し社会や家庭に復帰できるよう  
各種手続きや情報提供など、サポートを行える環境も整っています。

## 医師

患者様一人ひとりの細かな状態を診察、把握し入院中の医療的な管理を行って、リハビリテーションを安心して行えるようにしています。症状や容体が変化した場合は、迅速に他科の医師と連携して処置し、必要に応じて連携先の急性期病院へ紹介します。チーム医療の要として、患者様をサポートしています。

## 看護師

患者様が日常生活を自力で行えるように、療養上のサポートや精神面のケア、医師の診療の補助など幅広い役割を担っています。「24時間リハビリ」の考えのもと、リハ専門職がない深夜から早朝にかけても、看護師がしっかり関わっていく「リハビリテーション看護」を実施しています。

## 看護補助者

患者様が日々リハビリテーションに励まれている中、入院中の食事・入浴・排泄など生活全般にわたって直接的な介護に関わるほか、ご家族へ介護・介助に関する知識や技術を提供するなど、退院した後も快適な暮らしができるようサポートします。患者様の自立をトータルに手助けする身近な存在といえます。

## 作業療法士 (OT)

身体的、精神的に障害のある患者様が自分で生活ができるようになるために、作業活動を通じて、体の諸機能の回復・維持を図ります。道具を使った手先の訓練と、着替えや入浴、料理といった日常生活の訓練のほか、パソコン操作や車の運転など職場復帰に必要な訓練、趣味活動とあわせてのリハビリテーションも行います。



## 言語聴覚士 (ST)

脳の損傷によって起こる話すことや聴くこと、読み書きができなくなる「失語症」、記憶力や注意力等が低下する「高次脳機能障害」、唇や舌の麻痺により滑らかに話せなくなる「構音障害」、飲食物をうまく飲み込めない「嚥下障害」の患者様に対して、さまざまな場面を想定し、リハビリテーションを行います。

## 医療ソーシャルワーカー

患者様が治療・療養に専念できるよう、医師や看護師、リハ専門職、ご家族と密に連携を取り、さまざまな問題解決の手助けをしています。退院後の社会福祉制度や各種サービスの紹介、諸手続きのサポート、在宅・社会復帰に向けて必要な施設、設備、人材の手配など幅広く対応しています。

## 管理栄養士

患者様それぞれの体格や活動量に合わせて食材や調味料も厳選、一人ひとりにメニューを提案。栄養バランスの整った食事を提供し入院生活を支え、リハビリテーションで最大限の力を出せるようお手伝いしています。また患者様本人やご家族に栄養指導なども実施し、退院後の食事への不安も払拭します。



## 理学療法士 (PT)

病気やケガにより生じた障害や運動能力の低下を改善し、起き上がる、立ち上がる、歩くといった基本動作の回復をめざしたリハビリテーションを行います。自宅復帰、職場復帰を見据えたリハビリテーションのサポートこそ、回復期における理学療法士のミッションです。



## 薬剤師

投与量や副作用、薬同士や薬と食事との飲み合わせに注意を払い、内服薬や注射薬を安全かつ確実に調剤。持病のある患者様に対しては、医師と相談の上で、既に使用している薬の継続または変更などを判断・調整します。看護師と連携して薬物療法全般をサポートします。



## 五反田リハビリテーション病院の特徴

当院は、入院型の回復期専門のリハビリテーション病院です。

リハビリテーション専門医をはじめ、各科の専門医（脳神経外科、整形外科、内科など）の指示のもと、看護師、リハビリテーション専門職、その他の医療従事者、および事務部門職員が一丸となってチーム医療を行っています。

当院の大きな特徴の一つとして地の利、JR山手線五反田駅から徒歩8分の至近距離にあることです。リハビリテーションを受けている患者様にとって、ご家族・ご友人との頻回な語らいが何よりの励ましになります。また東京で生活をされている方々にとっては都会の喧噪が生活の一部になっており、屋上庭園から眺めるビル群や都会の雰囲気も、1日でも早く自宅へ戻りたいとの強いモチベーションになっているようです。

屋上に構えた庭園でガーデニングや家庭菜園も行っており、都会でありながら四季を感じつつリハビリテーション訓練をお楽しみいただいております。

施設内には、広くて明るく開放的なリハビリテーション室をはじめ、自宅を丸ごと一室再現したシミュレーションルームや、言語聴覚室も合計14室ご用意し、数ある回復期病院の中でも充実した設備であると自負しております。

また装具が必要な方には、リハビリテーション専門医による装具診断や、ご家族も含めた装具取り扱い訓練も行っており、手厚いリハビリテーション訓練を受けて頂けるように整えております。

おかげさまで開院以来リハビリテーションの効果を実感していただき、90%の以上の方が在宅復帰されております。

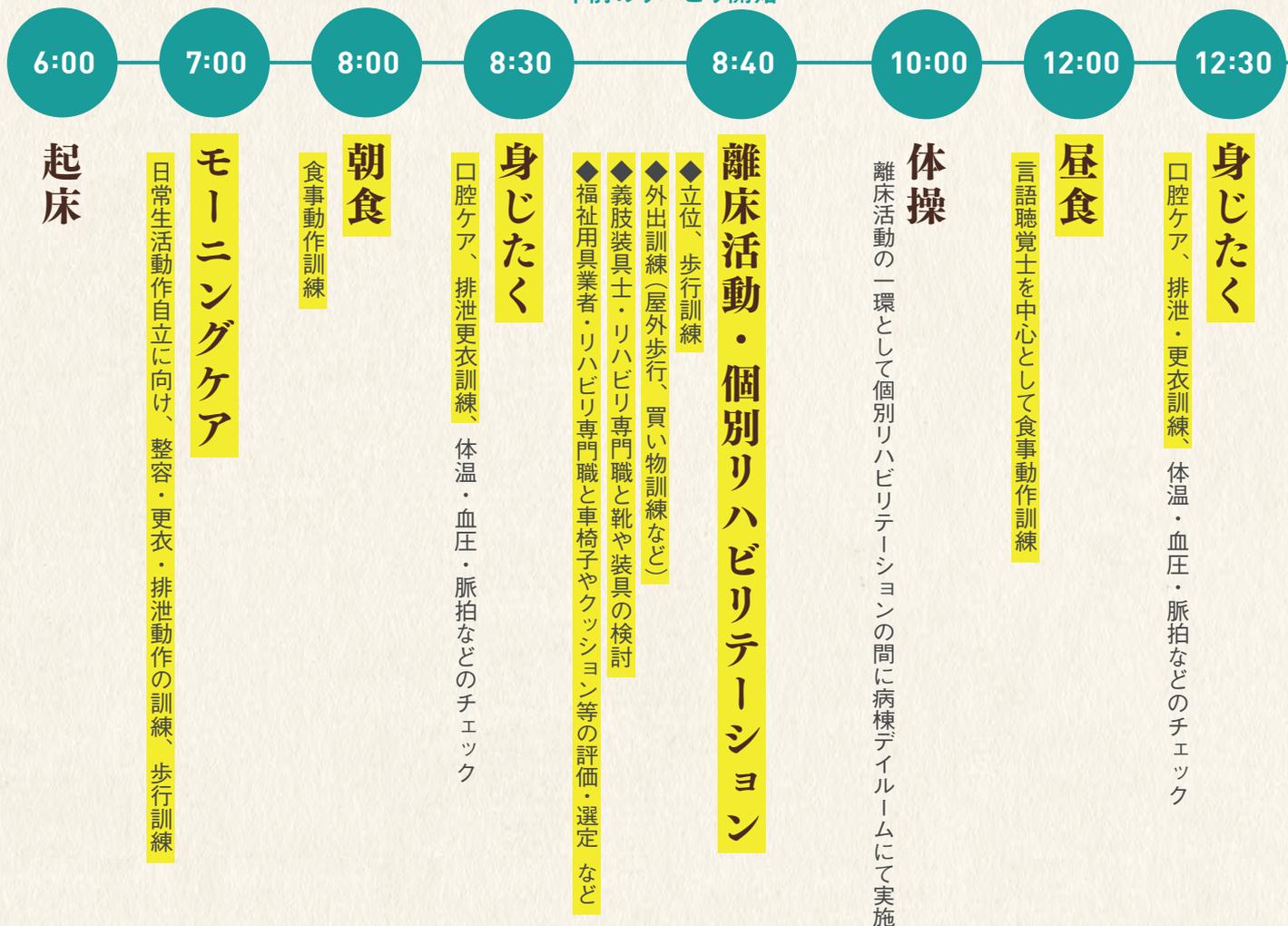
# 一人ひとりに最適なプログラム

当院では入院中、患者様一人ひとりに合わせた計画を立て、専任のスタッフによるリハビリテーションを実施。良質な睡眠と日中の安全なリハビリテーション活動に向け、規則正しい生活を送って頂けるよう、個々に合わせたプログラムを作成しています。

## 例：ある患者様の一日の流れ

の中で、患者様の目標や状態に合わせて個人個人に1日最大3時間のリハビリテーション訓練が組まれます。

午前のリハビリ開始



## 在宅復帰へ向けたサポート



### 月に一度の面談

入院時の面談以外に、月に一度、患者様とご家族、スタッフ（医師、看護師、リハ専門職、医療ソーシャルワーカー等）が集まって面談を行っているのも特徴の一つ。治療計画や状態をしっかりとご説明し、進み具合や方向性、目標の確認をし、在宅への復帰に向けて話し合いを行っています。





### 装具を使った歩行訓練

患者様に合わせた装具を選び、理学療法士がつき安全に訓練を行います。



### 更衣動作訓練

訓練でできるようになった動作を、日常でできるように、病棟で見守ります。



### 食事動作の訓練

患者様の状態に合わせ、実際のお食事の訓練も言語聴覚士が付き安全に行います。



### 買い物訓練の様子

調理訓練の一環で、献立を考えたから材料を買いに行くこともあります。

## 午後のリハビリ開始

13:00

14:00

16:00

18:00

18:30

22:00

## 個別リハビリテーション

◆立位、歩行訓練

◆炊事・洗濯・掃除等の応用動作訓練

◆装具等を用いた動作訓練 など

## レクリエーション

離床活動の一環として個別リハビリテーションの間に病棟ダイルムにて実施

## 面談

三週間から月に一度、患者様・ご家族、医師・看護師・看護師・リハビリ専門職・社会福祉士で、現状確認と今後についての話し合い

## 入浴

患者様の状態に合わせて、機械浴にて入浴

## 夕食

自具具・福祉用具を用いた個別介入

## イブニングケア

日常生活動作自立に向け、整容・更衣・排泄動作の訓練

## 消灯



## 家屋調査

退院前にご自宅を調査しておくことで、改修工事や補助具の取り付け、各種保険の申請など、退院後にスムーズな生活が送れます。またご自宅の段差に合わせた訓練など、日々の訓練にも活かしていきます。



## カンファレンス

1日も早く快適な日常生活を送れるよう、医師、看護師をはじめ、各分野の専門家がチーム体制を組み患者様を全員で支えます。スタッフ間でのカンファレンスを密に行い、日々の細やかな変化にもいち早く気づき対応、情報共有することで、安全かつ早期回復へとつながります。

※リハビリテーション等の写真はイメージ写真です



# 充実した設備

広々と明るく開放的な空間で最新式のリハビリテーション機器を取り揃えています。キッチンやランドリー、物干し場や和室を完備することで退院後の生活を想定したリハビリテーションが実現可能です。



**ドライビングシミュレーター**

自動車運転の評価や操作練習をサポートするための機器を導入しています。手足の動きだけでなく、ご病気により注意力散漫になるなどの高次脳機能障害による影響も精査します。



**デジタルミラー**

画面に映るお手本映像とミラーに映った自分の姿勢や動きを確認することで、ストレッチやバランス練習をより正確に実施することをサポートします。また、ゲーム感覚の楽しいトレーニングも内蔵されています。



**体重免荷式トレッドミル**

ランニングマシンに付属されたリフトによって身体を支えることができ、より安全かつ負担を軽減させながら歩く練習が行えます。より早い歩行能力の改善が期待できるマシンです。



## ADL室

(日常生活活動室)  
 キッチンでは実際にお料理ができ、ランドリーや物干し場で洗濯をするなど日常生活に必要な家事を練習することができます。また、和室も完備しておりご自宅の環境に合わせた訓練が実施できます。



## シミュレーション ルーム

バリアフリーの環境も整備されていますが、あえて「段差のある環境」も準備できるお部屋です。ご自宅を想定した空間で日常生活に必要な動作を練習することが可能となります。



## ボルダリング

主にバランスを保ちながらの全身運動や注意力の改善を目的に使用します。カラフルで大小様々な形状のホールドは、見た目にも楽しく明るい気分になしてくれます。



## 言語聴覚訓練室 (ST室)

遮音されたお部屋で、院内に合計14室を設けております。ご病気により言葉が出しづらいなどの高次脳機能障害の評価や訓練を行います。

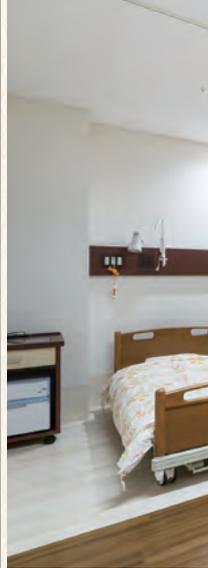


## 売店

セルフレジの無人売店を設置。電子マネーのみご利用いただけます。食品、飲料、その他日用品も取り扱っています。



1



2

## ゆったりとした環境

入院中、快適にお過ごしいただけるよう、安全で清潔な室内環境を提供することを心がけております。多床部屋もベッド間の間仕切りに家具を配置し、プライバシーの確保に配慮しております。

## ゆったりとしたスペースを確保



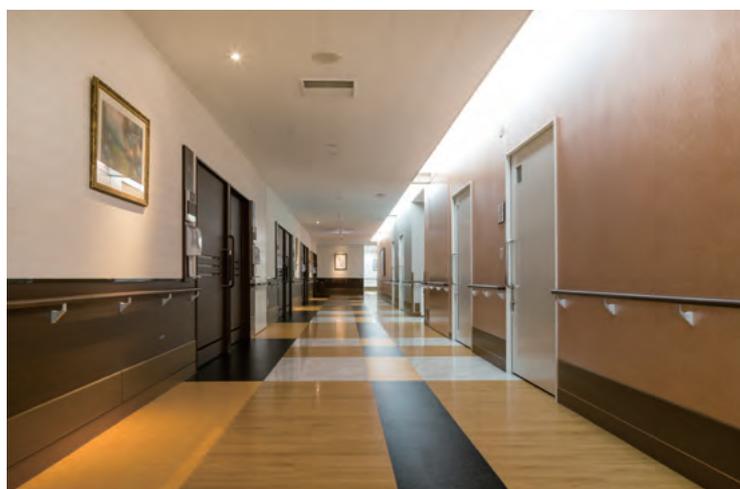
3



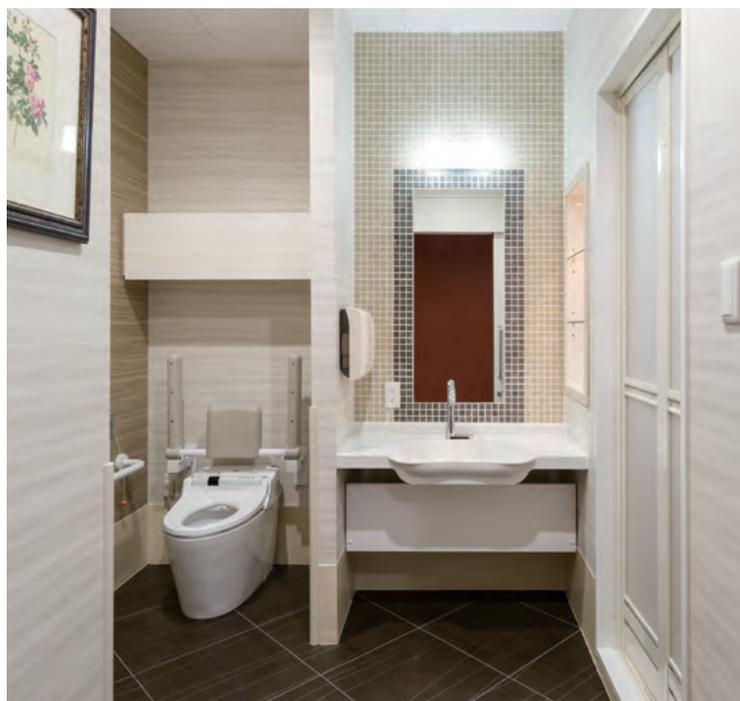
4



視界の広いスタッフステーション。  
患者様への細やかな目配りを心がけています。



広い廊下では歩行訓練などのリハビリテーションも行います。



個室のレストルームは明るく使いやすい仕様です。

### 1 個室A (4・6・8・10階フロア)

快適さと機能性を併せ持つワンランク上の空間  
をご提供します。

テレビ (32型) ・ 冷蔵庫 ・ 机 ・ 椅子 ・ ソ  
ファー ・ トイレ ・ 洗面台 ※ 【広さ : 14~15㎡】

※ご希望に応じて無線ルーター (ポケットWiFi)、ブルーレイプレー  
ヤー、ドライヤーをお貸しいたします。

### 2 特別個室A・B (4・6・8・10階フロア)

より高品質なプライベート感を充実させた広々た  
した個室。当院に4室設けております。

テレビ (50型) ・ 冷蔵庫 ・ 電子レンジ ・ 空気清  
浄機 ・ 机 ・ 椅子 ・ ソファー ・ シャワールーム (一部  
の部屋のみ) ・ トイレ ・ 洗面台 ※ 【広さ : 22㎡】

※ご希望に応じて無線ルーター (ポケットWiFi)、ブルーレイプレー  
ヤー、ドライヤーをお貸しいたします。

### 3 4人部屋 (3・5・7・9階フロア)

テレビ (24型) ・ 冷蔵庫 ・ 机 ・ 椅子 ・ トイレ ・  
洗面台 【広さ : 7㎡】

### 4 デイルーム (3~10階各フロア)

お食事はデイルームにてご提供させて頂いており  
ます。患者様同士やご家族との憩いの場として  
もご利用いただけます。



# 居心地の良い空間

屋上リハビリテーションガーデンには、歩行訓練用の道や階段と収穫まで行う家庭菜園もあります。

病院全体で「くつろぎ」を大切にしたリラックスできる空間を目指しています。  
ご家族と語らいや憩いの場としてゆったりとお過ごしいただけるよう、  
自動演奏のグランドピアノや観賞用水槽と共に、広々としたラウンジを設置しております。  
また、屋上にはリハビリテーションガーデンを設け、都会のビル群を眺めることができる開放的な空間でリハビリテーションを提供しております。



1階受付とロビー



エレベーター横の休憩スペース



1階ラウンジ



# 栄養を考えたお食事

食事は入院中の楽しみの一つでもあります。

患者様に喜んでいただけるよう、季節や行事を取り入れた様々なメニューをご用意しております。



## ■よくあるご質問

# Q&A

**Q. 五反田リハビリテーション病院に入院するには、どうしたらいいのですか？**

**A. まず今ご入院されている病院の相談室にご相談ください。病院間で診療情報提供書等のやりとりを行わせていただきます。**

**Q. 誰でも入院できるのですか？**

**A. 回復期対象疾患の方のみご入院いただけます。転院の期限などもありますので、詳細はお早めにご相談ください。**

**Q. 事前に見学はできますか？**

**A. 可能です。お待たせしないため、ご予約されることをお勧めしております。**

**Q. どのくらいの日数、入院できますか？**

**A. 病気によって入院期限の上限があります。(詳しくはP2) その期間内でリハビリの効果・適応などから総合的に医師をはじめとする医療チームで退院時期の判断をしていきます。**

**Q. どのような職種のスタッフがいますか？**

**A. 医師、看護師、看護補助者、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士、薬剤師、管理栄養士、事務など様々な役割を持った職員が在籍しています。(詳しくはP3~P4)**

**Q. リハビリで入院した場合、他の病気の治療はできますか？**

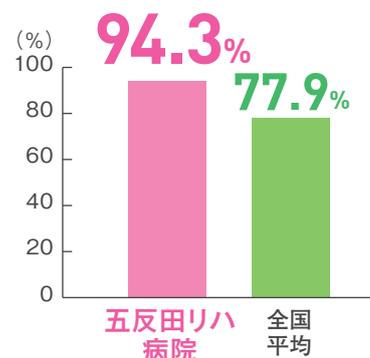
**A. 手術や専門的な治療・精密検査、リハビリよりも治療が優先される場合は、医師の判断で他の病院を受診・転院していただくことがあります。また、服薬や定期的な処方などは行うことができます。**

## ■当院の実績 (2022年度)

〈在宅復帰率〉

全国平均77.9%に対して

**当院は94.3%!**

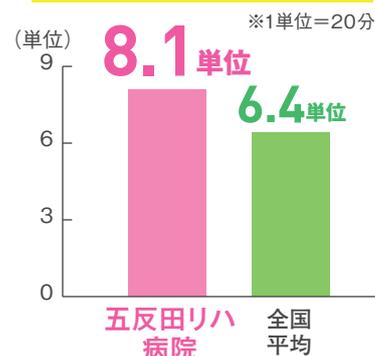


〈1日の平均リハビリ提供時間〉

全国平均約2時間8分に対して

**当院は**

**約2時間42分!**



## ■患者満足度

〈当院を紹介したいと思いますか?〉



**評価点88.4/100点**

## 〈個人情報保護について〉

五反田リハビリテーション病院(以下、「当院」といいます。)では、患者様等の権利利益を保護し、その人格を尊重することを目的として、患者様等の医療に関する個人情報(以下、「医療個人情報」といいます。)を適正に取り扱います。当院では、次に掲げるとおり、患者様等の医療個人情報について、診療及び医学の研究・教育、並びに、医学部および病院の管理運営のために必要な範囲で、これを適正に取得し、利用いたします。また、取り扱う医療個人情報の漏えい、滅失またはき損の防止その他その安全管理のために必要かつ適切な措置を講じます。

### 【1】利用目的

ア. 当院は、基本的には、次の各号に掲げる目的で医療個人情報を取り扱います。あらかじめご了承ください。

1. 患者様等に対する医療サービスの提供
2. 医療保険事務(審査支払機関に対するレセプトの提出、審査支払機関または保険者からの照会に対する回答を含む。)
3. 患者様等に係る施設の管理運営業務
4. 他の病院、診療所、助産所、医師、歯科医師、看護師その他医療従事者(以下、「医療機関等」という。)との連携
5. 他の医療機関等からの照会に対する回答
6. 他の医療機関等の意見・助言を求める場合

## ■入院までの流れ

### 〈病院間の連絡〉

医師またはソーシャルワーカーから医療連携室までご連絡いただき、FAXにて診療情報提供書・ADL表をお送りいただくようお願いいたします。即日(当日もしくは翌日)、ご連絡いたします。

医療連携室直通(9:00~17:00)

TEL 03-3779-8826 / FAX 03-3779-8827

### 〈ご家族の入院前見学・面談の調整〉

ご家族へ電話にてご連絡させて頂き、入院前見学・面談の日程を調整させて頂きます。

### 〈見学・面談〉

### 〈入院決定のお知らせ〉

入院日の調整をさせて頂きます。

### 〈入院〉

入院日までに以下をご用意ください(貴院様式で結構です)。

1. 退院証明書
2. 診療情報提供書  
宛先は院長宛でお願いいたします。
3. ADL表  
看護サマリーに含まれている場合は必要ありません。
4. 看護サマリー・看護必要度データ  
食事内容：治療食内容…主食・副菜の形態、塩分・脂肪・タンパク制限の有無、禁止食、カロリーなどについてご記載ください。身長・体重の記載もお願いいたします。
5. リハビリサマリー
6. 画像  
発症後・直近のもの(整形であれば術前・術後)、MRI・CT等の画像があれば併せてお願いいたします。フィルムでもCD-ROMでも結構です。
7. 血液検査データ  
直近のもののコピーをお願いいたします。
8. 薬  
※クリティカルパスやプロトコールがある場合は頂けると幸いです。

## ■入院から退院までの流れ

### 入院

医師・リハビリスタッフ  
看護師などとの合同面談

治療プログラム作成

リハビリテーション開始

定期的に患者様を  
中心に面談を実施

退院に向けての  
環境調整と整備

### 退院

在宅

医療  
介護  
施設

かかり  
つけ  
医

7. 検体その他の検査
  8. 患者様の親族等への病状説明
  9. 事業者等からの委託を受けて健康診断等を行った場合における、事業者等に対するその結果の通知
  10. 医師賠償責任保険などに係る、医療に関する専門の団体、保険会社等への相談または届出等
  11. 症例研究、その他医学の研究・教育
  12. 患者様等から届出のあった連絡先に電話をかけるなど、本人の同意を得るために必要な諸作業
- イ. 当院は、あらかじめご本人の同意を得ないで、上記の利用目的の達成に必要な範囲を超えて、医療個人情報を取り扱いません。

- 【2】安全管理措置  
当院は、取り扱う医療個人情報の漏えい、滅失またはき損の防止その他の医療個人情報の安全管理のために必要かつ適切な組織的、人的、物理的ないし技術的な措置を講じます。
- 【3】診療録等の開示  
診療録等については、「医療情報提供指針」に従って、患者様等に対して開示(閲覧・謄写等)いたします。  
上記のほか、当院における医療個人情報の取扱いに関し、ご不明な点、ご質問等がございましたら、下記まで、お問い合わせください。  
相談窓口：五反田リハビリテーション病院 電話番号：03-3779-8820

# グループ病院紹介



## 五反田駅からの道案内

- ① JR (山手線) 五反田駅の中央改札口を出て、西口 (右側) に向かう
- ② 直後に30mほど左方向へ進み、駅を背に片側2車線道路を目黒川方面へ
- ③ 目黒川の小さな橋を渡り直進
- ④ 広い山手通りを越えて200mほど歩くと、前方に歩道橋。歩道橋の左に病院玄関があります

- 五反田駅 (JR山手線、都営地下鉄浅草線、東急池上線) 徒歩8分
- 大崎広小路駅 (東急池上線) 徒歩3分
- 大崎駅 (JR山手線、埼京線、りんかい線) 徒歩12分

## バス停 (大崎広小路) のご案内

- A 反01：川崎駅北口 行 (池上警察署、多摩川大橋 経由)  
反02：池上警察署 行 (荏原営業所・西馬込駅前 経由)  
反11：世田谷区民会館 行 (武蔵小山駅・学芸大学駅・上馬 経由)  
渋72：渋谷駅東口 行 (桐が谷・目黒不動尊 経由)
- B 反01・反02・反11・渋72：五反田駅 行
- C 渋41：渋谷駅 行 (大鳥神社前・中目黒駅 経由)
- D 渋41：大井町駅 行 (大崎駅・新馬場駅前 経由)

■ 理事長 / 蒲池 良平  
■ 院長 / 坂本 裕彦

■ 開 院 / 2015年10月  
■ 診療科目 / リハビリテーション科  
■ 病 床 数 / 240床  
■ 面会時間 / 午前10時～午後8時30分  
※感染状況で変更あり



医療法人社団 巨樹の会

## 五反田リハビリテーション病院

〒141-0031 東京都品川区西五反田8丁目8-20

www.gotanda-reha.com

TEL 03-3779-8820 / FAX 03-3779-8823

- 1 福岡和白病院  
福岡市東区和白丘2-2-75  
TEL 092-608-0001 www.f-wajirohp.jp/
- 2 新小文字病院  
北九州市門司区大里新町2-5  
TEL 093-391-1001 www.shinkomonji-hp.jp/
- 3 新行橋病院  
行橋市道場寺1411  
TEL 0930-24-8899 www.shinyukuhashihospital.or.jp/
- 4 福岡新水巻病院  
遠賀郡水巻町立屋敷1-2-1  
TEL 093-203-2220 www.f-shinmizumaki.jp/
- 5 新武雄病院  
佐賀県武雄市武雄町大字富岡12628  
TEL 0954-23-3111 www.shintakeo-hp.or.jp/
- 6 香椎丘リハビリテーション病院  
福岡市東区下原2-24-36  
TEL 092-662-3200 www.kashih-rh.net/
- 7 下関リハビリテーション病院  
山口県下関市今浦町9-6  
TEL 083-232-5811 www.shimoreha.jp/



- 8 八千代リハビリテーション病院  
千葉県八千代市米本1808  
TEL 047-488-1555 www.yachiyo-reha.com/
- 9 所沢明生病院  
埼玉県所沢市山口5095  
TEL 04-2928-9110 www.meisei-hp.jp/
- 10 明生リハビリテーション病院  
埼玉県所沢市東狭山ヶ丘4-2681-2  
TEL 04-2929-2220 www.meisei-reha.jp/
- 11 新上三川病院  
栃木県河内郡上三川町上三川2360  
TEL 0285-56-7111 www.kaminokawa-hp.jp/
- 12 みどり野リハビリテーション病院  
神奈川県大和市中央林間2-6-17  
TEL 046-271-1221 www.midorino-hp.jp/
- 13 蒲田リハビリテーション病院  
東京都大田区大森西4-14-5  
TEL 03-5767-7100 www.kamata-rh.net/
- 14 宇都宮リハビリテーション病院  
栃木県宇都宮市御幸ヶ原町43-2  
TEL 028-662-6789 www.utsunomiya-rh-hp.jp/
- 15 小金井リハビリテーション病院  
東京都小金井市前原町1-3-2  
TEL 042-316-3561 www.koganei-rh.net/
- 16 赤羽リハビリテーション病院  
東京都北区赤羽西6-37-12  
TEL 03-5993-5777 www.akabane-rh.jp/
- 17 松戸リハビリテーション病院  
千葉県松戸市和名ヶ谷1009-1  
TEL 047-703-1555 www.matsudo-reha.com/
- 18 千葉みなとリハビリテーション病院  
千葉県千葉市中央区中央港1-17-18  
TEL 043-245-1555 www.minato-reha.com/
- 19 原宿リハビリテーション病院  
東京都渋谷区神宮前6-26-1  
TEL 03-3486-8333 www.harajuku-reha.com/
- 20 新久喜総合病院  
埼玉県久喜市上早見418-1  
TEL 0480-26-0033 www.shinkuki-hp.jp/
- 21 江東リハビリテーション病院  
東京都江東区北砂2-15-15  
TEL 03-6880-1555 www.koto-reha.com/
- 22 東京品川病院  
東京都品川区東大井6-3-22  
TEL 03-3764-0511 www.tokyo-shinagawa.jp/
- 23 狭山中央病院  
埼玉県狭山市富士見2-19-35  
TEL 04-2959-7111 www.sch.or.jp/
- 24 新宇都宮リハビリテーション病院  
栃木県宇都宮市東今泉2-5-31  
TEL 028-666-4880 https://shin-utsunomiya.jp